

令和5年度 教育計画 案

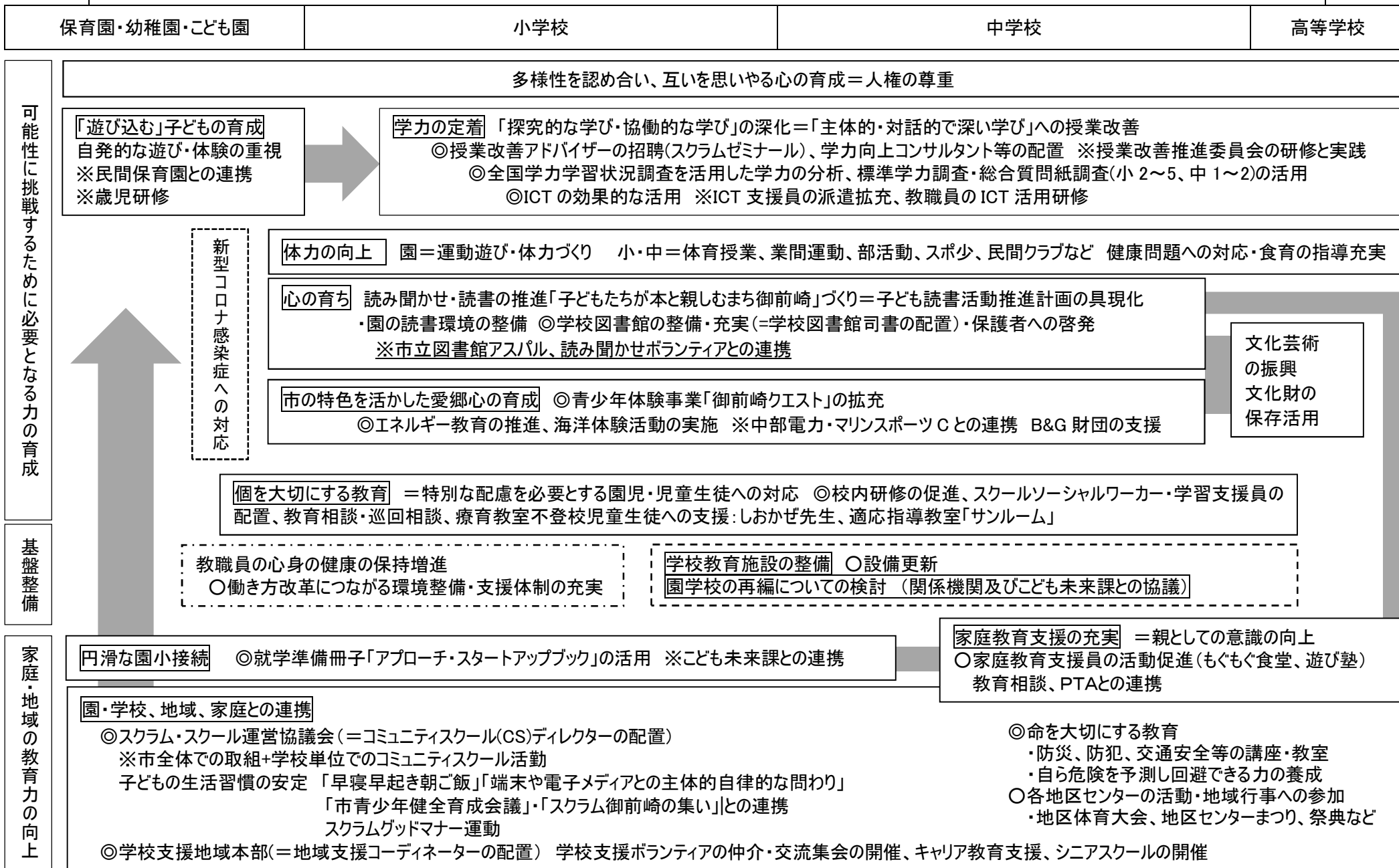
市総合計画	令和4年度 重点取組	振り返り	令和5年度重点取組(案)	事業(案)
5-1-1 スクラムによる市全体の教育力の向上 5-1-2 人としての根を養うための、市の特色を生かした教育の推進	1 生活習慣(学習習慣)の定着 子どもたちが安定した生活習慣を身に付けるため、「端末や電子メディアとの主体的自律的な関わり」について、スクラム・スクール運営協議会を中心に青少年健全育成会議等を通じて取り組み、子どもたちやPTAによって具体的な活動を進めます。「早寝早起き朝ご飯」についても継続して奨励します。	市スクラム・スクール運営協議会や学校スクラム・スクール運営協議会にて「ゲーム障害・ネット依存」の問題や各校の現状と課題について協議した。その協議を踏まえ、学校教育課と社会教育課とで連携し、地域、家庭への意識啓発ができた。 来年度以降も学校教育課と社会教育課とで連携し、子どもを取り巻く環境と生活習慣の課題を認識しスクラム・スクール運営協議会等を継続していく。	1 生活習慣(学習習慣)の定着 子どもたちが安定した生活習慣を身に付けるため、「端末や電子メディアとの主体的自律的な関わり」について、スクラム・スクール運営協議会を中心に青少年健全育成会議等を通じて取り組み、子どもたちやPTAによって具体的な活動を進めます。「早寝早起き朝ご飯」についても継続して奨励します。	・市スクラム・スクール運営協議会 ・各学校スクラム・スクール運営協議会 ・「スクラム御前崎の集い」の開催 ・市青少年健全育成会議・地区推進委員会の開催 ・家庭教育支援の推進
5-1-2 人としての根を養うための、市の特色を生かした教育の推進	2 市の特色を生かした教育や体験による愛郷心の育成 子どもたちの愛郷心を育むため、青少年体験事業「御前崎クエスト」の拡充を図るとともに、企業や関係団体と協力した市独自のカリキュラムによるエネルギー教育や海洋教室による自然とのふれあいを推進します。	市内小学校児童が、浜岡原子力発電所を見学したり、発電の仕組みを中電職員をゲストティーチャーとして迎え各小中学校の理科の授業で学習したりした。御前崎クエストでは、地域資源を活かした体験学習を実施し、体験学習を通じ身近にある魅力に気づくことで地域に興味を持ち、好きになる活動ができた。 来年度以降も、市の特色を活かした独自のカリキュラムによる、電源立地市の市民としてエネルギーについて自ら考え判断する力を養うための取組を継続し、郷土を愛する人材を育成をしていく。	2 市の特色を活かした教育や体験による愛郷心の育成 子どもたちの愛郷心を育むため、青少年体験事業「御前崎クエスト」の拡充を図るとともに、企業や関係団体と協力した市独自のカリキュラムによるエネルギー教育や海洋教室による自然とのふれあいを推進します。	・青少年体験事業「御前崎クエスト」 ・エネルギー教育の推進 ・地域教材(社会科副読本)R4改訂
5-1-2 人としての根を養うための、市の特色を生かした教育の推進 5-3-2 市民の豊かな心を育み、暮らしに寄り添う図書館づくり	3 読書・読み聞かせの推進 子どもたちの感性を磨き、言葉の力を育み、想像力や思考力を豊かにするため、園における読書環境整備、学校図書館の充実、読み聞かせボランティアの活動推進に取り組み、市立図書館が中心となってその連携・協働を進め、「子どもたちが本と親しむまち」を目指します。	市立図書館では「第2次御前崎市子ども読書活動推進計画」に基づき、読み聞かせや巡回貸出など子どもの成長に沿った取組を行い、読書活動を支援することができた。各小中学校では、4人の司書が図書担当職員と協力して読書活動の推進を行い、一人当たりの貸出冊数も増加している。 来年度以降も引き続き、園・学校・地域・市立図書館の相互連携により、読書環境の充実を図っていく。	3 読書・読み聞かせの推進 子どもたちの感性を磨き、言葉の力を育み、想像力や思考力を豊かにするため、園における読書環境整備、学校図書館の充実、読み聞かせボランティアの活動推進に取り組み、市立図書館が中心となってその連携・協働を進め、「子どもたちが本と親しむまち」を目指します。	・学校における読書活動の推進 ・市立図書館と学校図書館との連携 ・園の読書環境の整備 ・市立図書館の充実した資料収集 ・読み聞かせなどのボランティアとの協働 ・子どものための読書環境の整備
5-2-1 生きていく力の基礎の養成	4 乳幼児の保育・教育の充実と円滑な園小接続 人格形成の基礎を培うとともに学びに向かう力を身につけるため、主体的な遊びを大切にするとともに、家庭・地域と協力して個に応じた丁寧で温かな保育に取り組みします。また、民間保育園等との連携をさらに深め、市全体の保育力・教育力の向上に努めます。一方、園で培った力が滑らかに小学校教育に接続できるよう、スクラム研究会等を通して園・小学校との連携を緊密にします。	アプローチ・スタートアップブックを作成し、各小学校の入学説明会で説明しながら配布をした。園から就学に向けての支援を丁寧に行い、子どもや保護者の安心につながる働きかけを充実させた。また、保育の質の向上に向けた研修では、特に乳児研、実技研は即保育実践につながり効果的であった。また、3年ぶりに上智大学の奈須教授を招聘してのスクラム研究会は、小中学校の先生も参加し幼少の接続も含めた研修となった。	4 乳幼児の保育・教育の充実と円滑な園小接続 人格形成の基礎を培うとともに学びに向かう力を身につけるため、主体的な遊びを大切にするとともに、家庭・地域と協力して個に応じた丁寧で温かな保育に取り組みします。また、民間保育園等との連携をさらに深め、市全体の保育力・教育力の向上に努めます。一方、園で培った力が滑らかに小学校教育に接続できるよう、スクラム研究会等を通して園・小学校との連携を緊密にします。	・スクラム研究会 ・自発的な遊びや体験を充実させる環境作り ・教諭・保育士対象各種研修会
	5 家庭教育支援の充実 子どもたちの健やかな成長のもととなる家庭教育を支えるため、教育相談のほか、PTAや家庭教育支援員、こども未来課等との連携、就学準備冊子「アプローチ・スタートアップブック」の活用などによって、保護者が親の役割について考えるとともに、子どもの成長を喜ぶ気持ちを深め、豊かな親心を育むことに取り組みします。	各小中学校において親子で浜松学院大学の今井教授の講演を聴く機会を設け、「ゲーム障害・ネット依存」の問題について、保護者と現状と課題を共有し、家庭教育支援の充実を図った。遊び塾・だれでも食堂もぐもぐ・家庭教育学級などでは家庭教育支援に係る場づくりができた。多様な居場所ができることで、保護者が安心して子育てできるよう支援した。こども未来課事業でも周知を図った。 来年度以降も関係課と連携して取り組んでいく。	5 家庭教育支援の充実 健やかな成長のもととなる家庭教育を支えるため、教育相談のほか、PTAや家庭教育支援員、こども未来課等との連携、就学準備冊子「アプローチ・スタートアップブック」の活用などによって、保護者が親の役割について考えるとともに、子どもの成長を喜ぶ気持ちを深め、豊かな親心を育むことに取り組みします。また、市内家庭教育団体や助産院と連携し、多様な家庭教育支援の場を検討します。	・アプローチ・スタートアップブックの活用 ・家庭教育支援の推進 ・家庭教育支援員の配置 ・家庭教育学級への支援 ・療育指導員による療育の推進と充実

5-2-2 変化の激しい今後の社会を生き抜くための資質・能力の育成	6 互いの人権を尊重し、思いやりを大切にする教育への取組 児童生徒が人権感覚を健全に育み、安心して園・学校生活を送るため、多様性を認め合い、互いを思いやる心を育てます。そして、自分の大切さとともに他の人の大切さが認められる環境づくりを推進するとともに、不登校・いじめ等の未然防止に向けた組織的なきめ細かな支援に取り組みます。	日常の教育活動において子どもに寄り添った丁寧な指導を展開した。また、いじめ問題対策連絡協議会では、警察・福祉課・子ども未来課・SC・SSW・小中学校生徒指導担当がいじめの防止等に必要な事項を協議したり、連携調整を図ったりした。各校のいじめ防止基本方針の見直しも進めた。 来年度以降も互いの人権を尊重し、思いやりを大切にする教育への取組を継続していく。	6 互いの人権を尊重し、思いやりを大切にする教育への取組 児童生徒が人権感覚を健全に育み、安心して園・学校生活を送るため、多様性を認め合い、互いを思いやる心を育てます。そして、自分の大切さとともに他の人の大切さが認められる環境づくりを推進するとともに、不登校・いじめ等の未然防止に向けた組織的なきめ細かな支援に取り組みます。	・各校での指導 ・しおかぜ先生の配置 ・適応指導教室「サンルーム」 ・いじめ問題対策連絡協議会
5-2-2 変化の激しい今後の社会を生き抜くための資質・能力の育成	7 探求的な学び・協働的な学びの深化 汎用的な基礎学力の定着と得意分野の伸長を図り、「主体的・対話的で深い学び」にさらに近づくため、授業改善アドバイザーや学力向上コンサルタントを通じた授業改善、全国及び標準学力調査等の結果をもとにしたきめ細かな指導を進め、新学習指導要領の趣旨に沿った「子どもが学びを実感する授業」を展開します。	標準学力調査においては、全国平均正答率との差は学年によって異なるが、専門家による分析を行い指導の改善に生かした。また、上智大学奈須正裕教授を招聘し、各園小中学校で研修を行い、授業づくりの視点を共通理解した。 来年度以降も基礎学力の向上と得意分野の伸長を図るための取組を継続していく。	7 探求的な学び・協働的な学びの深化 汎用的な基礎学力の定着と得意分野の伸長を図り、「主体的・対話的で深い学び」にさらに近づくため、授業改善アドバイザーや学力向上コンサルタントを通じた授業改善、全国及び標準学力調査等の結果をもとにしたきめ細かな指導を進め、新学習指導要領の趣旨に沿った「子どもが学びを実感する授業」を展開します。	・市独自の学力調査の実施 ・スクラムゼミナール ・教職員対象各種研修会 ・外国語指導助手 (ALT) 及び英語活動指導員の配置 ・学習支援員等の配置
	8 ICT等の活用による新しい学びの展開 考えを深める自主的な学び・協働的な学びのため、ICT支援員の派遣拡充、教職員のICT活用研修等によって、「GIGAスクール構想御前崎市3か年計画」のもと、デジタル教材を使った個人端末の効果的な活用による授業の充実や教職員のICT活用力の向上を図ります。また、情報モラル教育を推進します。	小学校3年生分のChromebookの更新購入を行ったり、浜松学院大学の今井教授を招聘して市内6校で講習会を行ったり、ネット・トラブルを依頼している会社による講習会を行ったりすることで、児童生徒及び家庭での意識が高まっている。また、ICT支援員が週1回、各校を訪問し、環境整備や校内研修、授業支援の充実を図った。 今後も引き続き多方面からのアプローチにより、1人1台端末の効果的な活用を図っていく。	8 ICT等の活用による新しい学びの展開 考えを深める主体的な学び・協働的な学びのため、ICT支援員の充実、教職員のICT活用研修等によって、「GIGAスクール構想御前崎市3か年計画」のもと、デジタル教材を使った個人端末の効果的な活用による授業の充実や教職員のICT活用力の向上を図ります。また、情報モラル教育を推進します。	・ICT支援員の配置 ・学校のICT環境の向上 ・デジタル教材の活用 ・情報モラル学習の推進
	9 健康教育を通じた体力の向上と健やかな体づくり 全ての活動の基礎となる健やかな心身の育成のため、新体力テストなどの結果に対応した各校の取組や部活動・社会体育などを通じて、体力の向上を図ります。また、多様化・深刻化する健康課題への組織的な対応を進めるとともに、「食」に関する指導の充実や意識の向上を図ります。	全国体力運動能力等調査を実施し、市内の子どもたちの運動能力・運動習慣を客観的に分析する良い機会となった。今年度、小中学生ともに全国平均値より高い結果であった。社会教育事業としては、軽スポーツ教室・大会や市町駅伝に向けての練習会を通じて、誰でも楽しみながら気軽にスポーツをする環境を提供することができた。 来年度以降も、全国体力運動能力等調査を継続するとともに、各団体とも協力し、スポーツ振興に取り組んでいく。	9 健康教育を通じた体力の向上と健やかな体づくり 全ての活動の基礎となる健やかな心身の育成のため、新体力テストなどの結果に対応した各校の取組や部活動・社会体育などを通じて、体力の向上を図ります。また、多様化・深刻化する健康課題への組織的な対応を進めるとともに、「食」に関する指導の充実や意識の向上を図ります。	・全国体力運動能力・運動習慣等調査の分析と活用をもとにした各校での指導 ・部活動の活発化 ・健康に関する意識の向上 ・食育指導の推進
	10 特別な支援を必要とする児童生徒への教育の充実 特別な支援を必要とする園児・児童生徒に適切な学びの場を提供するため、職員研修の促進、特別支援学級の充実、しおかぜ先生・学習支援員の配置等によってきめ細かな指導や支援に取り組みます。	特別な支援を必要とする児童生徒は年々増加しているが、就学支援委員会等でその子どもに合った学びを丁寧に検討し、各校では指導に生かしている。 来年度以降も不登校・特別な支援を必要とする児童生徒への対応について充実を図っていく。	10 特別な支援を必要とする児童生徒への教育の充実 特別な支援を必要とする園児・児童生徒に適切な学びの場を提供するため、職員研修の促進、特別支援学級の充実、しおかぜ先生・学習支援員の配置等によってきめ細かな指導や支援に取り組みます。	・学習支援員等の配置 ・個性伸長支援員の配置 ・就学支援委員会、個性伸長支援教育専門家チーム会議 ・療育指導員による療育の推進と充実
—			11 部活動の地域移行の検討 中学校の部活動の地域移行について、検討委員会を開催し、学校教育、社会教育、団体、地域が協力し、令和7年度を目途にシステムづくりを進めます。	・部活動検討委員会

5-2-3 子どもたちが可能性に挑戦できる教育環境の整備	11. 園・学校の再編についての検討 子どもたちにとって適正な教育環境を整えるため、将来を見通した再編計画の策定に取り組みます。小中学校については学校再編検討委員会を継続するとともに、園についてはこども未来課とともに検討を進めます。	市民広聴会、市民ワーキング、計画案の地区説明会等を行い市の学校再編計画を策定した。	12 学校の再編についての検討 子どもたちにとって適正な教育環境を整えるため、市民からの様々な意見を踏まえ、将来を見通した再編計画の策定に向け、引き続き慎重な検討を進めます。	・学校再編検討
5-3-1 笑顔でつながる学びの輪の醸成	12 ライフステージごとの学びの提供 すべての世代に対する学びの機会の充実を図るため、ライフステージごとの学びの姿と場を示す「おまえざき学びの航海図」と活動の記録「学びのパスポート」の活用を図り、市民が主体的かつ継続的に学ぶ機会の整備に各機関・団体等がスクラムを組んで取り組みます。特により良い社会づくりに参画できるよう、各世代の市民が語り合う「対話の講座」の充実を目指します。	ライフステージごとの学びの姿と場を示す「学びの航海図」を作成し、生涯学習ガイドブックを活用しての市民が学び続けることのできる仕組みづくりができ、講座数、受講者数も増加した。なお、シニアスクールでは、年間8講座を実施し受講者の満足度も高く地域とともにある学校づくりの推進につながっている。また、中学校で職業講座を実施し、地元の様々な職業人に触れ、生徒の夢や希望を広げている。これらの事業について来年度以降も継続していく。	13 ライフステージごとの学びの提供 すべての世代に対する学びの機会の充実を図るため、ライフステージごとの学びの姿と場を示す「おまえざき学びの航海図」と活動の記録「学びのパスポート」の活用を図り、市民が主体的かつ継続的に学ぶ機会の整備に各機関・団体等がスクラムを組んで取り組みます。特により良い社会づくりに参画できるよう、各世代の市民が語り合う「対話の講座」の実施と庁内が連携した対話の場を実践します。	・「おまえざき学びの航海図」の作成・活用と生涯学習講座等の充実 ・「学びの循環」の仕組みづくりの推進 ・社会教育学級活動への支援 ・シニアスクールの開催
5-3-1 笑顔でつながる学びの輪の醸成 5-3-3 心身ともに健康な市民を目指したスポーツの振興 5-3-4 文化・芸術の継承と振興	13 生きがいや潤いをもたらす文化・スポーツの振興 様々な年代の市民が文化・教養的な学びや各スポーツに積極的に参加して充実した生活を送るため、各団体等が主体となった市民活動の支援に取り組みます。	生涯学習ガイドブックの充実を図るとともに、楽しく学び参加できる様々な生涯学習事業を実施し、多くの市民に幅広い学習機会を提供することができた。また市立図書館では市民の作品展示や講演会、出張劇場などを開催し、市民の文化活動に貢献することができた。 今後も市民ニーズの把握と学びの循環を意識する中で、生きがいづくりに繋がる活動を推進していく。また、市民が身近に文化・芸術に触れられる場を提供していく。	14 生きがいや潤いをもたらす文化・スポーツの振興 様々な年代の市民が文化・教養的な学びや各スポーツに積極的に参加して充実した生活を送るため、各団体等が主体となった市民活動の支援に取り組みます。	・市文化祭の開催 ・図書館での展示や講演会などの開催 ・市振興公社との連携によるスポーツ及び文化の振興 ・軽スポーツ教室・大会の開催 ・文化協会、スポーツ協会との連携
	14. 社会教育施設使用料の検討及び文化施設の改修 心身の健康に供する場や文化を育む場を持続的に提供するため、社会教育施設における使用料の見直しを進めます。また、各文化施設において中長期計画に基づき改修を進めます。	昨年度策定された文化施設の中長期保全計画を基にした計画的な修繕工事を実施するとともに、公共施設マネジメントとして施設のあり方を再検討した結果、御前崎市文化会館が来年度から御前崎地区センターに用途変更されることとなった。また、御前崎市民会館をはじめとする社会教育施設の使用料の見直しを行い、1年間の周知期間を設定し、令和6年4月1日から各社会教育施設の使用料を改正する。		
—	15 新型コロナウイルス感染症への対応 新型コロナウイルスとの共存を図りながら継続した教育活動を進めるため、感染症拡大防止への高い意識を持つとともに、ICTの活用も含め、状況に応じた学校運営及び社会教育事業を展開します。一方、感染症関係者への偏見・差別、誹謗中傷の防止の徹底に取り組みます。	学校においては、新しい生活様式を日常化し、感染予防の徹底に努めた。感染者が出た場合は、迅速かつ適切な対応を行い、感染拡大防止に努めた。社会教育事業においては、感染症対策に係る注意喚起を図るとともに、状況に応じ日程変更など感染拡大防止に努めた。 来年度も感染状況に応じた対策、意識啓発に努めていく。	15 新型コロナウイルス感染症への対応 新型コロナウイルスとの共存を図りながら継続した教育活動を進めるため、感染症拡大防止への高い意識をもつとともに、ICTの活用も含め、状況に応じた学校運営及び社会教育事業を展開します。	・感染拡大防止への日常的な取組
—	16 教職員の働き方改革の推進 働きやすく、意欲の湧く職場づくりのため、園・学校の勤務状況を詳細に把握し、園長会・校長会・教頭会と連携し、働き方改革につながる環境整備・支援体制の充実、教職員の心身の健康の保持増進に努めます。	出退勤管理を行い、時間外勤務の削減に努めた。各校、時間外勤務時間の減少傾向が見られる。また、夢コーディネート（県教委事業）による学校の働き方改革によって、業務改善に努めている。 来年度以降も教職員の働き方改革の推進について継続していく。	16教職員の働き方改革の推進 働きやすく、意欲の湧く職場づくりのため、園・学校の勤務状況を詳細に把握し、園長会・校長会・教頭会と連携し、働き方改革につながる環境整備・支援体制の充実、教職員の心身の健康の保持増進に努めます。	・県教委「学校の働き方改革推進プロジェクト」との連携 ・各園・学校への調査 ・各園・学校での取組への支援

⇒ 思いやりがあって互いを認め合え、たくましくしなやかな子どもが育つ

スクラム・スクール・プランで進める途切れのない教育



⇒ 生涯にわたってともに学び続け、互いに高め合う市民が育つ

社会教育委員の活動

地域ぐるみで取り組む青少年健全育成

○家庭の教育力向上

- ・家庭教育支援員
「だれでも食堂『もぐもぐ』」の支援
「あそび塾」の実施
- ・家庭教育学級の活動支援
- ・就学準備冊子の活用(学校教育課)

○青少年健全育成

- ・市青少年健全育成会議・地区推進委員会
- ・青少年補導員・サポート隊・こども 110 番の家
- ・「スクラム御前崎の集い」
※端末や電子メディアとの主体的自立的な関わり
- ・「御前崎市はたちの集い」

○青少年体験事業「御前崎クエスト」の拡充

※学校・学年を超えた集団の自然体験学習

○スクラム・グッド・マナーの推進

スクラム・スクール運営協議会

園・学校、地域、家庭、産業界、各団体、行政の連携
子どもの生活習慣の安定 「端末や電子メディア
との主体的自立的な関わり」「早寝早起き朝ご飯」
スクラム・グッド・マナー運動

学校支援地域本部

シニアスクールの開催＝生涯学習

学校教育

スクラム・スクール・プランの推進

笑顔でつながる学びの輪の醸成

- 「御前崎学びの航海図」「学びのパスポート」を活用した
主体的かつ継続的に学ぶ機会の提供
- 市直営・各地区センター等における生涯学習講座の充実
- 社会教育学級の活動支援

心身ともに健康な市民を目指したスポーツの振興

○誰でも気軽にスポーツができる機会の提供

- ・各大会教委室の開催(スポーツ推進委員、スポーツ協会
との連携) マリンパークマラソン、駅伝、綱引き、ソフトバレーボ
ール、ファミリーバトミントン、デカスポテニス
- ・市町対抗駅伝練習会を通したランニング人口の拡大

○マリンスポーツの振興

- 郷土の特色を活かした海洋スポーツの振興と普及
小学生の海洋体験活動、マリンスポーツフェスタ(マリンスポーツクラブ
との連携)、ウィンドサーフィン体験教室等

文化・芸術の継承と振興

○文化・芸術に触れる機会の提供

- ・振興公社事業への協力
- 文化・芸術を楽しむ活動
- ・市文化祭の開催(文化協会との連携)
- ・「文芸おまえざき」の発刊

郷土の誇りである文化財の保存と活用

○文化財保護審議会

○ウミガメ及びその産卵地の保護活動

- 文化財の保存 「比木賀茂神社社叢」「イスノギ群生林」の保
存整備、文化財説明看板設置
- 「文化財年報」の作成
- 文化財講座の開催、埋蔵文化財出張授業等の実施

市立図書館アスパル

各地区センター

市スポーツ協会

市文化協会

振興公社

市民会館

市民プール

B&G 海洋センター

御前崎運動場

浜岡総合運動場

※文化施設の整備・改修

※施設使用料 R6 改正

市民への
積極的な情報発信